

Point Problem on Polyhedral Cone”

4. 中村卓也 (法政大学・工学研究科・電気工学専攻)

「MRP ロットサイジング問題」

5. 矢島俊弥 (慶応義塾大学・理工学研究科・管理工学)

「板取り問題の基礎的研究」

内容：3月の数理計画部会は昨年引き続き、関東近郊の関連大学の卒論・修論をもとにした「学生セッション」として開催し、上記の5件の発表と活発な質疑応答が行なわれ、部会メンバーとともに多くの学生が参加した。

なお、任期満了に伴い、4月より主査が森戸晋から古林隆 (法政大学) に変更となりました。幹事は土谷隆が留任し、4月以降も今までどおり統計数理研究所で開催いたします。ふるってご参加ください。

●経営管理システム (研究グループ)

●第1回

日時：昭和63年3月5日(土) 14:00~17:00 出席者：

9名 場所：東京都勤労福祉会館

テーマと講師：「経営・管理システムと人間行動」上田

亀之助 (上田イノベーション研究所)

「経営・管理」はきわめて広汎な分野にわたるものなので、その志向する分野・その場の生態・経営と管理のそれぞれの特徴・人を動かす人間行動等について、その基礎的な問題を考え、その裏づけとして『孟子』『孫子』ならびに本田宗一郎氏の名言のいくつかをとりあげて、理論と現実のかかわりあいを検討された。

●第2回

日時：昭和63年4月9日(土) 14:00~17:00 出席者：

7名 場所：中央区八丁堀 東京都勤労福祉会館

テーマ：「アジアの構図」

講師：井上喜代重 (アジア友の会)

世界の陸地はアジア大陸を中心として、そこから、ヨーロッパ・アフリカ・アラビア半島・インド等が突出しており、南米・北米・オーストラリアはそのちぎれてきた離島であると考えられる。日本はその中の照葉樹林文化・稲作文化圏に属する。日本の文化は其中でも特に多様性・柔軟性に富んだ将来性のある文化である。

学会記事

第6回理事会議題

1. 第5回理事会議事録の件
2. 委員会報告
 - 1) 庶務幹事会
 - 2) 研究普及委員会 昭和63年度シンポジウム・春季・秋季研究発表会経過報告
 - 3) 編集委員会
 - 4) 国際委員会
 - 5) 会員増強委員会
 - 6) 学術会議・FME S関係報告
3. 学会細則の一部改正
4. 著作権規程の制定
5. 入退会承認の件
6. 会友の選定
7. 第29回経営科学会(TIMS)国際会議開催の件
8. 昭和62年度フェロー推薦の件
9. 昭和62年度学会賞授賞候補推薦の件
10. 昭和62年度研究部会・グループ終了経過報告の件
11. 昭和62年度事業報告(案)及び収支見込の件
12. 昭和63年度役員候補者の件
13. 昭和63年度事業計画(案)及び収支予算(案)の件
14. 重点領域申請の件

入会 (正会員)

秋月浩志 (日本電信電話), 大森正明 (榊東レステムセンター), 金川明弘 (大阪府立大学), 後藤邦夫 (南山大学), 斎藤 環 (榊長銀経営研究所), 住田友文 (日本開発銀行), 竹村 哲 (星稜女子短大), 千葉勝征 (コンビ), 寺島逸郎 (大日本印刷), 渡辺慶和 (産業能率大学)

学生会員

大谷 浩 (上智大学), 小山内 純 (武蔵工業大学), 川西信行 (関西大学), 甲野勝巳 (京都工芸繊維大学), 千脇章広 (青山学院大学), 中段 満 (関西大学), 古川 敦 (東京大学), 矢部 憲一 (東京工業大学), 和田幸子 (東京工業大学), 韓 尚秀 (大阪大学)

移動 (学→正)

池田 隆政 豊橋技術科学大学→榊東芝
久野 誉人 東京工業大学 →東京工業大学
道工 勇 筑波大学 →埼玉大学
中出 康一 京都大学 →名古屋工業大学
永持 仁 京都大学 →豊橋技術科学大学
平山 哲治 筑波大学 →電気通信大学
福村 直登 早稲田大学 →鉄道総合技術研究所
森田 浩 大阪大学 →大阪府立大学

次号予告

特集 ソフト・システムズ・アプローチ

システムズ・アプローチとは何か

中野文平(東京工業大学)

ソフト・システム思考—その意義を考える

北原貞輔(九州大学)

新しいソフト・システムズ・アプローチ

木嶋恭一(東京工業大学)

システム科学の新しい方向

(New Directions in Systems Science)

M. Jackson(Univ. of Hull)訳・飯島淳一(東工大)

ワークデザインとソフト・システム方法論(S S M)

平野雅章(早稲田大学)

ソフト・システム方法論(S S M)の実務有効性

妹尾堅一郎(英国ランカスター大学)

日本オペレーションズ・リサーチ誌編集委員会

委員長	山田 善靖	東京理科大学
委員	日下 泰夫	東京都立商科短期大学
	稲場日出男	工学院大学
	忍田 和良	(株)日通総合研究所
	川野幸三郎	東燃石油化学(株)
	城川 俊一	関東学園大学
	新村 秀一	住商コンピューターサービス(株)
	末田 直道	(株)東芝
	徳山 博子	住友金属工業(株)
	松田 寿子	日本IBM(株)
	松本 康男	(株)三和総合研究所
	矢部 博	東京理科大学
	飯島 淳一	東京工業大学

編集後記 ●金沢で初めての春季研究発表会は中部支部および地元の皆様のご尽力により成功裡におわりました。本誌7月号に研究普及委員会からボルタージュが載せられる予定です。われわれ編集委員も本誌記事ネタさがしに手わけして大忙しでした。お世話になりました皆様にあつくお礼申し上げます ●さて6月号特集「複合エネルギー時代」いかがでしたでしょうか。編集委員会で特集候補に上ったのは1年以上前のことでした。当初は「コ・ジェネレーション」で話が始まったのですが委員の間ではあまりなじみのない言葉であったのでタイトルも「複合エネルギー時代」に落ちつきました。産業関連の新聞では従来もよく取り上げられていたのですが、昨年12月21日、日本経済新聞で官・公・民各界代表による座談会を中心に3ページの特集が組まれました。大見出しのタイトルも「関心の高まるコージェネレーション・シ

ステム」, コージェネレーションの言葉もいよいよポピュラーになってきたようです ●省エネルギー月間は毎年2月です。東京、大阪、福岡、高松等で Energy Conservation Exhibition が開催されます。最初の頃のメインタイトル「省エネルギー展」は数年前から「エネルギーの有効活用展」に変わりました。内容も年々見応えあるものが増えてきました。今回の特集号を機会に興味をお持ちの方は来年ぜひお出かけください。(東京会場は例年2月第1週北の丸公園・科学技術館) ●今月号には数カ月ぶりに論文・研究レポートが掲載されました。このあと数編がレフェリー査読をおえて順次掲載される予定です。会員の皆様のご投稿をお待ちしています。内容により論文・研究レポート、論文・事例研究とタイトルをわけております。詳しくはOR誌'87年1月号39ページ囲み記事をご覧ください。事務局までお問合せください (川野幸三郎)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

昭和63年6月号 第33巻 第6号 通巻330号

代表者 吉山博吉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
(電話 03-815-3351~2) 〒113

編集人 山田善靖

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 850円(郵送料含) 年間予約購読料 9600円(郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(546-1337)、日経弘報社(563-2241)へ